

概況

〔2023年3月～2023年5月の動き〕

改善が続く県内経済

鉱工業生産指数（3月）は7カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（4月 細島港）3カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は19カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）は9カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（4月）は2カ月ぶりに前年同月比減少し、公共工事（5月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（4月）は前月比▲0.01ポイントの1.45倍で、5月の企業倒産は前月比横ばいの2件、負債額は同1億18百万円増の1億80百万円となった。

県内経済の持ち直しにともない求人は高水準を維持している。人手確保のための賃上げや、原材料高などのコストを価格転嫁できるかが注目される。